

卓話『2026ミラノ・コルティナ五輪をめざして』アルペンスキーヤー 横内真晴様

◆会長挨拶

本日の卓話の講師は、アルペンスキーヤーの横内真晴様です。大変素敵なお女性アスリートにお越し頂きました。担当委員会の藤森委員長も先日の世界マスターズ水泳選手権に出場されたアスリートでいらっしゃいます。

このお盆は、4年ぶりとなる岡谷太鼓祭り、岡谷の花火大会が開催されました。私事ですが14日は岡谷太鼓祭りのイベントの一つの長持ちのパレードのお手伝いを、当初の立ち上げからかれこれ20年以上続けています。コロナ前より若干減ったものの今回も14の区の長持ち連に参加して頂きました。かつては連の出し物の笠踊りで、ちょこちょこと踊っていた小さくて可愛かった子どもたちが20年も経つと、いつの間にかイケメンの青年や娘さんに成長していて、今年は長持ち唄を歌ったり、笠踊りで連をリードする立場になっておりました。小さいときに楽しんだお祭りを、次の世代に伝えてくれていて、大変うれしく思いました。

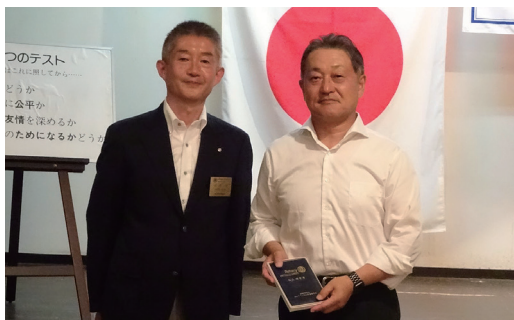
地球のために何かをしたい基金の特別委員会を開催し、20万円の拠出を決定し理事会の承認を受けたことを報告します。9月9日の35周年記念行事でライチョウ保護活動を行っている団体の(財)中村浩志国際鳥類研究所に支援金として贈呈する運びです。その9月9日の千畳敷カール記念ハイキングには多くの会員とご家族様のエントリーを頂き、ありがとうございます。

8月1日に南高文科系クラブ支援事業のプレゼン発表がありました。書道部、放送部、家庭科部の3クラブから応募がありました。また続いて来週28日には岡工のものづくり支援事業のプレゼンが予定されています。

次に、2600地区 2025-2026年度ガバナーは本年度、中信第2グループのガバナー補佐を務められている、小林磨史様です。松本南RCに在籍の68歳の方です。勤務先は有限会社ホテルニューステーション代表取締役でいらっしゃいます。

来週28日はエコ RCの会長ノミニー指名委員会を開催します。

◆米山功労者表彰 田中輝明会員



◆8月誕生日祝い



宮下賢治・増澤敏一・野口行敏・内澤伸治・秦邦洋・杉田健一 各会員

◆8月結婚記念日祝

木村和彦会員

◆幹事報告

- ・2600地区より秋田豪雨災害義援金(2540地区、ガバナー会より依頼)の報告 ※地区災害基金より20万円送金
- ・本日例会終了後 第6回理事会開催
- ・本年度より地区月信電子版について地区からのメール各会員へ転送 ※本日はプリントした月信を回覧
- ・第33回ライラ報告書 ※回覧

◆委員会・同好会報告

《社会奉仕委員会》

- ・9月1日(金)自然の玉手箱 特別プログラム「中央アルプスにライチョウを復活させる事業」
13:45~14:30 川岸小学校体育館

《職業奉仕委員会》

- ・8月28日岡谷工業高校「ものづくり支援」プレゼンテーション 15時~ 学校にて
※現在6チーム参加予定

《クラブ奉仕委員会》

- ・シンガポール国際大会「一生の思い出と友情が生まれる場所」2024年5月21日~27日(7日間) ※参加者募集

《青少年奉仕委員会》

- ・8月1日 岡谷南高校「文化部支援事業」プレゼンテーション報告 ※3チーム支援決定

◆卓話

「2026ミラノ・コルチナ五輪をめざして」
 アルペンスキーヤー 横内真晴様
 担当：公共イメージ向上委員会



2000年10月10日昔の体育の日に生まれ、姉妹を持つ3番目の末っ子です。出身は長野県茅野市出身でして、茅野市はどちらかといえばスケートの方が有名で、スピードスケート選手で有名な小平奈緒選手と同じ出身中学でもあるのですが、父親と姉の影響で気づいた時にはスキー漬けの日々を過ごしていました。高校から親元を離れ、長野県スキー強豪校の飯山高校へ進学しました。中学高校時代は全中で9位、インターハイ、国体で2位、高校選抜で1位などの成績を残していました。

そして、飯山高校卒業後、ISRAですね、インターナショナルスキーレーシングアカデミーという、イタリアをベースに世界各国からメンバーが集まる女子チームに所属し、今シーズンまで3年間このチームで活動させていただいておりました。現在は、茅野市スキー協会に所属し活動させていただいております。

アルペンスキーは、雪の斜面に旗を立てて作られた旗門に沿って斜面を滑走し、そのタイムを競う競技です。上から旗門の感覚が狭くてスピードが遅い順に、回転、大回転、スーパー大回転、滑降と、下に行くにつれて旗と旗の間隔が広くなって、スピードも上がり、使用するスキーもだんだんと長くなります。滑降はコースによっては100キロを超えるものもあります。

◎アルペンスキーの本場ヨーロッパに挑戦した理由

高校卒業後に大学にはいかずに、海外へ挑戦したのですが、その理由としては、やっぱり、アルペンスキーの本場はヨーロッパなので、どうしても成長過程を本場で過ごしたいという思いがありました。そこでワールドカップに出る権利を得て初めてヨーロッパで闘うという選手が多いです。私の幼少期の頃に自分が体験したように、その環境に慣れること、そこに友達や知り合いを作ること、その雰囲気慣れることで、アウェーではなく、ホームに感じながらレースに挑戦できればワールドカップに出ても自分の力を発揮することができるんじゃないかと思ひ、その環境を求めてイタリアのチームに在籍することに決めました。

◎地球温暖化について

毎年同じ時期に志賀高原のダイヤモンドスキー場でレーシングキャンプを行うのですが、年々雪が減っていて、上から下までスキーを履いて降りてくることのできないくらい雪がない状況でした。毎年シーズン始めには氷河に滑りにいきますが、毎年毎年、氷河が溶けて無くなって、去年滑っていた場所が今年は滑れないというこ

とがよくあります。一度解けた氷河はもう元には戻らないので、年々、滑れる場所が減っているということです。地球が壊れていくのが本当に怖いくらい目に見えて、肌で感じています。

普通に日本で生活していたら、気づきにくいことだと思ひます。小さなことかもしれないですが何か変えられることがあると思ひ、SNSでの発信などにも力を入れています。また、これからもっともっと大きな活動も行っていければと思ひております。



◎目標

自分の最大の目標は、3年後のミラノ・コルチナオリンピックでのメダル獲得を目指しております。3年間イタリアでの生活をしてきて、ミラノコルチナオリンピックの開催される場所に近い場所で経験を積んできたので、どうしてもそのオリンピックに出たいという思いが強いです。そして、オリンピックに出るだけではなく、出るからには大きな目標を持って取り組みたいのでこの目標を掲げて、自分のできる最高の努力をして、この目標を実現させるために頑張りたいと思ひております。

また来シーズンからは、昨シーズンまで所属していたISRAではなく、個人で動くことができるようにプライベートコーチを雇って活動していきます。プライベートで専属のコーチがつくので、チームの時は自由にできなかった、自分の希望に合った練習ができたり、レースに参戦することができて今までよりもさらに良いシーズンになると思ひます。

『一緒に夢を追いかけてくださるスポンサー様を募集しています!』

今サポートしていただいているスポンサー様が、活動することができていますが、まだまだスポンサー様だけでは賄いきれず、スポンサー募集活動も行わせていただいております。もし今回の私の話をお聞きになって、少しでも応援してくださるという方がいらっしゃるようでしたら、お力添えいただけますと、大変嬉しく思ひます。



例会中に活動資金を募り
 (ドネーションBOXにて)
 河西会長より贈呈する



ラッキーナンバー・ニコニコBOX・出席報告

- ラッキー No.28 吉池雅志会員
- ニコニコBOX 48,000円
- 出席報告
 会員数 47名 出席 34名 欠席 13名
 出席率 73.91% 訂正 80.43%

ニコニコするメッセージをお寄せ下さい

今週のプログラム 8月28日(月) PM0:30
 マリオ/卓話・小林睦巳会員 会員増強委員会

次週のプログラム 9月4日(月) PM0:30
 マリオ/卓話 ポーイ・ガールスカウト報告